



開院6周年を迎えました!



当クリニックも2月1日に、お陰様で開院6周年を迎えることができました。今年もスタッフ一同、皆様にご満足頂けますよう日々努力を重ねて頑張りたいと思います。本年もどうぞ宜しく御願い致します。また、只今嘔吐下痢症、水痘が流行しております。インフルエンザも流行の時期です。うがい手洗いをを行い、予防を心がけましょう。



院長のお話

～インフルエンザの流行～

今年の冬は、まだインフルエンザの流行がみられていません。昨年もインフルエンザの発生は1月末から始まり2月、3月とかなり増え、5月の初めまでありました流行が遅くなっているのは、暖冬になって11月、12月の気温が高いせいなのかもしれません。しかし、流行を最も防いでいる最大の要因は皆が予防接種をしてインフルエンザウイルスが容易に広がらない環境を作っているからだと思います。インフルエンザが流行しなければ病気の人も増えず、脳炎・脳症の発生も押さえられます。皆でインフルエンザを封じ込めるようご協力をお願いします。

～花粉症～



昨年の夏の気温が非常に高かったため、スギの花がたくさん咲いているそうです。今年のスギ花粉の飛散量は昨年の1.5～2.0倍もあると予想されています。今まで花粉症に罹られたことのある方は勿論ですが、今まで発症していなくても、その可能性の高い方はこのような年には発症する率が高くなります。毎年罹っている方はその症状は分かりますが、初めて発症する方にとっては、はじめは風邪からと思われる方が多いようです。鼻水、くしゃみは勿論ですが、咽頭痛や微熱、咳も見られることもあり、まさに風邪の症状と同じです。花粉症の最も良い対処法は、発症する前から抗アレルギー剤の内服を開始して、シーズン中続けることです。以前の抗アレルギー剤は眠気があるため続けて飲んでしまうと眠気のために体がだるく感じる事が多くみられました。しかし、最近の新しいタイプの抗アレルギー剤は眠気のこないものがあり使いやすくなっています。薬の注意書きに、以前のものは「車の運転に注意すること」と書かれていましたが、新しいタイプのものにはこのような記載はありません。花粉症かなと思ったら早やめに抗アレルギー剤をためてみてはいかがでしょうか。

ポリオ接種の予約



4月はポリオ接種月間です。ポリオ接種は経口生ワクチンで、飲むことによって免疫をつけることができる、とても簡単な予防接種です。ワクチンは腸から吸収されますので、少々咳や鼻水があっても接種できますが、下痢をしている時は実施することができませんので、体調を整えてから実施しましょう。また、昭和50年～52年生まれの方が子供の頃、接種しましたポリオワクチンは、効果がはっきりしないため再度接種をするように国から通達がきています。お子様が実施される場合は、ご両親も一緒に接種をしておきましょう。(大人は1回のみで3150円です)
☆ワクチンの関係上、ご予約をお願い致します。

受付直通電話556-1556又は受付まで。
(予約専用電話では受け付けておりません。)

☆予約制にて2月1日(火)より予約受付します。

ご希望の日時がありましたら、ご予約はお早めに!

接種日時 月～金 9:00～12:00 14:00～17:00
日 9:00～12:00



BCGお早めに!!

～平成17年4月より、予防接種改正～

- ・ BCG 対象年齢 (公費負担)
従来は生後3ヶ月～4歳まででしたが、
4月～生後6ヶ月未満
- ・ ツベルクリン反応は実施せず、BCGを接種
- ・ 生後6ヶ月を過ぎると有料

3月末までは4歳まで無料でできますが、4月からは生後6ヶ月以上のお子様は自費で接種となります。有料で受けた場合、接種後副反応(異常)が起きても国から救済制度が受けられません。以上のように改正されます。

まだBCGがお済でない方は、4月になる前にお早めに済ませておきましょう。

